

(解答番号 1 ~ 48)

Ⅰ 次の文章を読み、下の問い (問1~問6) に答えよ。

西アジア・北アフリカの国々は、古代オリエント文明に関係する世界遺産がみられる。( 1 ) とよばれる王によって統一国家がつくられたエジプトでは、( 2 ) 時代の「メンフィスとその墓地道路-ギザからダハシュールまでのピラミッド地帯」などの世界遺産が登録されている。イラクでは、民族系統不明の ( 3 ) が建設した都市国家ウル・ウルクなどを含む複合遺産として、「南イラクのアフール：生物の避難所と古代メソポタミア都市景観の残影」が登録されている。このほか、バビロン第1王朝の都であった「バビロン」や、<sup>⑤</sup> アッシリア王国の最初の都であった「アッシュール (カラット・シュルカット)」などの都市道路が世界遺産として登録されている。

( 4 ) ・キリスト教・イスラーム教の聖地であるエルサレムは、その帰属が未解決のままとなっているため、ヨルダンによる申請という特例の形で「エルサレムの旧市街とその城壁群」として世界遺産に登録された。また、キリスト教を創始したイエスが生まれたパレスチナでは、パレスチナ自治政府が「イエス生誕の地：ベツレヘムの聖誕教会と巡礼路」を世界遺産として申請し、登録された。

中国では、「万里の長城」や「<sup>⑥</sup> 秦の始皇陵」などが世界遺産に登録されている。「万里の長城」は、もともと戦国時代に各国が ( 5 ) などの遊牧民の侵入を防ぐ目的で造営したもので、現存するものは明代に造営されたものである。このほか、<sup>⑦</sup> 儒家の祖である ( 6 ) のゆかりの地である山東省曲阜の ( 6 ) 廟などが世界遺産に登録されている。

アメリカ大陸では、アメリカ大陸の先住民が築いた古代アメリカ文明に関係する世界遺産がみられる。メキシコでは、<sup>⑧</sup> マヤ文明の都市道路である「古代都市チチェン・イツァ」や「メキシコシティ歴史地区とソチミルコ」などが世界遺産に登録されている。メキシコシティは現在のメキシコの首都で、かつて ( 7 ) の都であったテナチティトランの上に築かれた都市である。ペルーでは、<sup>⑨</sup> インカ帝国の都がおかれた「クスコ市街」やインカ帝国の皇帝の離宮道路である「マチュ・ピチュの歴史保護区」が世界遺産に登録されている。

問1 文中の空欄 ( 1 ) ~ ( 7 ) にあてはまる最も適切なものを、次の①~④のうちからそれぞれ一つ選べ。 1 ~ 7

- |   |               |          |           |          |
|---|---------------|----------|-----------|----------|
| 1 | (1) ① ツァーリ    | ② スルタン   | ③ ウラマー    | ④ ファラオ   |
| 2 | (2) ① 古王国     | ② 中王国    | ③ 新王国     | ④ クシュ王国  |
| 3 | (3) ① フェニキア人  | ② シュメール人 | ③ ヘブライ人   | ④ エトルリア人 |
| 4 | (4) ① パラモン教   | ② ジャーナ教  | ③ ソロアスター教 | ④ ユダヤ教   |
| 5 | (5) ① ウイグル    | ② 吐蕃     | ③ 匈奴      | ④ 柔然     |
| 6 | (6) ① 老子      | ② 孔子     | ③ 莊子      | ④ 墨子     |
| 7 | (7) ① ヒジャーズ王国 | ② ソンガイ王国 | ③ アステカ王国  | ④ ガーナ王国  |

問2 下線部 (a) について、アッシリア王国に関して述べた文として最も適切なものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 8

- ① 全オリエントを征服した。  
② 「死者の書」を残した。  
③ 「知恵の館」を建設した。  
④ アルファベットの起源となる文字をつくった。

問3 下線部 (b) について、中国統一後の秦に関して述べた文として最も適切なものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 9

- ① 郡県制を施行した。  
② 三省・六部を中心とする中央官制を整備した。  
③ 郡県里道を実施した。  
④ 殿試を創設した。

問4 下線部 (c) に関連して、儒学の歴史に関して述べた文として適切でないものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 10

- ① 鄭玄が訓詁学を大成した。  
② 董仲舒が「五経正義」を編纂した。  
③ 朱熹 (朱子) が宋学を大成した。  
④ 清代に考証学が発達した。

問5 下線部 (d) について、マヤ文明に関して述べた文として最も適切なものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 11

- ① メロエに都をおいた。  
② ジググラトを建設した。  
③ 神聖文字 (ヒエログリフ) を用いた。  
④ 二十進法を用いた数学が発達した。

問6 下線部 (e) について、インカ帝国に関して述べた文として最も適切なものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 12

- ① 米を主食とする農耕文化であった。  
② 鉄器や車輪を用いた。  
③ キープ (結縄) によって情報を伝達した。  
④ コルテスによって滅ぼされた。

Ⅱ 次の文章を読み、下の問い (問1~問6) に答えよ。

唐代末期から ( 1 ) にかけての時代は、中国社会が大きく変動した時期といわれる。唐代まで支配階級であった門閥貴族は、唐末・ ( 1 ) 時代の混乱によって経済的基盤であった荘園を失って没落し、かわって ( 2 ) とよばれる新興地主層が台頭した。また、唐が滅亡した<sup>⑩</sup> 10世紀前半には、アジア諸地域においても政權の交替が相次いだ。

960年、趙匡胤 (太祖) が建てた宋 (北宋) は、第2代太宗の時代に中国の主要部を統一した。北宋が都とした ( 3 ) は、 ( 4 ) の時代に建設された大運河と黄河の結節点に位置し、大運河を通じて各地の特産品が都にもたらされた。北宋は、内政ではそれまでの軍人優位の風潮を改め、文人官僚を重視する文治主義を採用した。この文人官僚の出身母体となったのは ( 2 ) で、やがて彼らは地域社会を指導する士大夫層へと成長し、貴族的な華麗さとは一線を画した<sup>⑪</sup> 文化の担い手となった。一方、北宋は軍事的には弱体で、周辺の諸民族の侵入に苦められた。11世紀になると、官僚の維持費や軍事費の増大によって悪化した財政の回復をはかるため、<sup>⑫</sup> 王安石によって富国強兵の改革が行われた。

12世紀になると、フングース系の女真 (ジュシェン、ジュルチン) によって中国東北部に建てられた<sup>⑬</sup> 金が勢力を拡大し、北宋と争うようになった。1126~27年、金によって ( 3 ) が占領され、上皇の徽宗や皇帝の欽宗は北方に連行されて北宋は滅亡した。この出来事を ( 5 ) という。皇帝の弟である高宗は江南に逃れ、南宋を建てた。南宋は、主戦派と和平派の対立を経て金と和議を結んだ。以後、比較的平和が保たれたことで、<sup>⑭</sup> 江南の開発は大きく進展した。広州や泉州などの港市に ( 6 ) とよばれる海上交易全般を管理する官庁が設置され、諸国間の交易も活発に行われた。日本との間では ( 7 ) が行われ、中国の銅銭や書籍などが日本に輸入された。

問1 文中の空欄 ( 1 ) ~ ( 7 ) にあてはまる最も適切なものを、次の①~④のうちからそれぞれ一つ選べ。 13 ~ 19

- |    |             |        |        |                   |
|----|-------------|--------|--------|-------------------|
| 13 | (1) ① 五胡十六国 | ② 春秋   | ③ 五代十国 | ④ 南朝              |
| 14 | (2) ① 形勢戸   | ② 佃戸   | ③ 諸子百家 | ④ 節度使             |
| 15 | (3) ① 長安    | ② 大都   | ③ 景德鎮  | ④ 開封              |
| 16 | (4) ① 隋     | ② 周    | ③ 蜀    | ④ 東晉              |
| 17 | (5) ① 戊戌の政変 | ② 靖康の変 | ③ 文字の獄 | ④ 赤眉の乱            |
| 18 | (6) ① 理藩院   | ② 兩班   | ③ 市舶司  | ④ 總理各国事務衙門 (總理衙門) |
| 19 | (7) ① 勘合貿易  | ② 日宋貿易 | ③ 絹馬貿易 | ④ 朱印船貿易           |

問2 下線部 (a) について、10世紀前半のアジア諸地域の動向に関して述べた文として最も適切なものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 20

- ① 朝鮮半島では、王建が高句麗を建てた。  
② 雲南では、大理が成立した。  
③ 中国東北方では、渤海が成立した。  
④ 中央ユーラシアでは、ウイグルがキルギスを滅ぼした。

問3 下線部 (b) について、宋代の文化に関して述べた文として最も適切なものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 21

- ① 絵画では、文人画や院体画が盛んになった。  
② 司馬遷が「史記」を記した。  
③ 寇謙之が道教教団を組織した。  
④ 清談が流行した。

問4 下線部 (c) について、王安石の改革に関して述べた文として最も適切なものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 22

- ① 税制として地丁銀制が採用された。  
② 青苗法・保甲法などの新法が実施された。  
③ 科挙が廃止された。  
④ 村落行政制度として里甲制が採用された。

問5 下線部 (d) について、金に関して述べた文として最も適切なものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 23

- ① 完顔阿骨打 (太祖) によって建てられた。  
② 後晋から燕雲十六州を割譲された。  
③ 北宋と遼朝の盟を結んだ。  
④ ササン朝と結んでエフタルを滅ぼした。

問6 下線部 (e) について、江南の開発に関して述べた文として最も適切なものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 24

- ① 鉄製の農具の使用が開始された。  
② 税を一括して銀でおさめる一条鞭法を採用した。  
③ 稲の生産量が増大し、茶の栽培もさかんになった。  
④ 行商という商人たちが港市で活躍した。

Ⅲ 次の文章を読み、下の問い（問1～問6）に答えよ。

1300年頃、アナトリア（小アジア）北西部に、<sup>〔a〕</sup>オスマン帝国が成立した。オスマン帝国は14世紀からバルカン半島に進出し、バヤジット1世の時代にはニコポリスの戦いでハンガリー王が率いる連合軍に勝利した。しかし、1402年のアンカラの戦いでバヤジット1世は（ 1 ）に敗北して捕虜となったため、一時オスマン帝国は滅亡の危機に瀕した。その後、オスマン帝国は勢力を回復し、1453年には（ 2 ）（のちのイスタンブール）を攻略して、<sup>〔b〕</sup>ビザンツ帝国を滅ぼした。1512年に即位したセリム1世の時代には、<sup>〔c〕</sup>マムルーク朝を滅ぼしてシリア・エジプトを併合し、それまでマムルーク朝が保持していたイスラーム教の聖地<sup>〔d〕</sup>メッカ（マッカ）とメディナの保護権を獲得した。オスマン帝国は、1520年に即位した（ 3 ）の時代に最盛期をむかえた。（ 3 ）は、イラクの領有をめぐるサファヴィー朝と争い、モハーチの戦いに勝利してハンガリーを獲得した。1529年にはウィーンを包囲して当時の神聖ローマ皇帝（ 4 ）を脅かし、ヨーロッパ諸国に衝撃を与えた。（ 3 ）の死後の1571年、オスマン海軍は（ 5 ）で、<sup>〔e〕</sup>スペインやヴェネツィアなどの連合艦隊に敗れたが、まもなく勢力を回復した。戦争などによる財政難については、17世紀からティマール制にかわる（ 6 ）を導入し、国庫収入の確保がはかられた。しかし、この制度はアーヤーンとよばれる地方有力者が台頭するきっかけとなった。17世紀中に帝国の領土拡大は止まり、1683年の第2次ウィーン包囲に失敗すると、オスマン帝国は1699年に（ 7 ）の締結によって、ハンガリーなどを失うことになった。

問1 文中の空欄（ 1 ）～（ 7 ）にあてはまる最も適切なものを、次の①～④のうちからそれぞれ一つ選べ。 [ 25 ] ～ [ 31 ]

- |                       |            |                  |           |
|-----------------------|------------|------------------|-----------|
| [ 25 ] (1) ① ガズナ朝     | ② ティムール朝   | ③ ムラービト朝         | ④ セルジューク朝 |
| [ 26 ] (2) ① アレクサンドリア | ② サマルカンド   |                  |           |
|                       | ③ イスファハーン  | ④ コンスタンティノープル    |           |
| [ 27 ] (3) ① スレイマン1世  | ② アウラングゼーブ |                  |           |
|                       | ③ メフメト2世   | ④ アクバル           |           |
| [ 28 ] (4) ① オットー1世   | ② カール4世    | ③ カール5世          | ④ ヨーゼフ2世  |
| [ 29 ] (5) ① ミッドウェー海戦 | ② プレヴェザの海戦 |                  |           |
|                       | ③ レバントの海戦  | ④ アクティウムの海戦      |           |
| [ 30 ] (6) ① 徴税請負制    | ② イクター制    |                  |           |
|                       | ③ エンコミエンダ制 | ④ 強制栽培制度（政府栽培制度） |           |
| [ 31 ] (7) ① ヴェルダン条約  | ② ネルチンスク条約 |                  |           |
|                       | ③ メルセン条約   | ④ カルロウィッツ条約      |           |

問2 下線部（a）について、オスマン帝国に関して述べた文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 [ 32 ]

- ① タージ・マハルを造営した。  
② アルハンブラ宮殿を造営した。  
③ 非イスラーム教徒の人頭税（ジズヤ）を廃止した。  
④ 外国商人にカピチュレーションとよばれる通商特権を与えた。

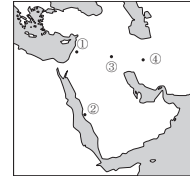
問3 下線部（b）について、ビザンツ帝国に関して述べた文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 [ 33 ]

- ① エステティニアヌス1世（大帝）は、北アフリカのマリ王国を滅ぼした。  
② レオン3世は、聖像禁止令を発布した。  
③ ウラディミール1世の時代にギリシア正教を国教とした。  
④ ドームとモザイク壁画を特徴とするコリント式の教会が建てられた。

問4 下線部（c）について、マムルーク朝に関して述べた文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 [ 34 ]

- ① サラーフ・アッディーン（サラディン）によって建てられた。  
② アッバース朝カリフから大アミールの称号を得た。  
③ カイロに都をおいた。  
④ トゥール・ボワティエ間の戦いに敗れた。

問5 下線部（d）について、メッカ（マッカ）の位置として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 [ 35 ]



問6 下線部（e）について、16世紀後半のスペインに関して述べた文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 [ 36 ]

- ① フェリペ2世がポルトガルの王位を兼ねた。  
② クリュエー修道院を中心に改革運動が起こった。  
③ 首長法（国王至上法）が定められた。  
④ アメリカスペイン（米西）戦争に敗れた。

Ⅳ 次の文章を読み、下の問い（問1～問6）に答えよ。

第一次世界大戦の敗戦国となったドイツは、右派や軍部の反発、賠償金問題などによって政治や経済が混乱した。その後、ドーズ案によってアメリカ資本が流入したことで一時的に経済が安定し、国際協調の気運が高まったことで国際連盟への加入も実現した。しかし、1929年に世界恐慌が起こると、アメリカ合衆国の資本援助によって経済復興を進めていたドイツ経済は大きな打撃を受けた。社会不安が広がる中、ドイツは（ 1 ）を指導者とするナチ党や共産党が勢力を伸ばしていった。ナチ党はヴェルサイユ条約の破棄やユダヤ人排斥を掲げ、精力的な大衆宣伝によって農民や中間層の支持を集めた。1932年の選挙によって第一党になると、ナチ党は共産党の進出に危機感を抱く保守派の支持も得て1933年に（ 1 ）を首相とする内閣を成立させた。新政府は国会議事堂放火事件を利用して共産党を弾圧し、政府に立法権を与える（ 2 ）を成立させた。さらにナチ党以外の政党や団体を解散させ、<sup>〔a〕</sup>一党独裁体制を確立した。このほか、ナチ党は公共事業によって失業者を減らし、団体旅行など余暇の機会を国民に提供した。一方、言論や出版などは統制され、反対派やユダヤ系の人々は激しく迫害された。対外的には、1933年に国際連盟から脱退し、1936年に始まる<sup>〔b〕</sup>スペイン内戦に介入した。1937年には日本やイタリアと（ 3 ）を結び、三国枢軸を形成するにいたった。ドイツは1938年3月に<sup>〔c〕</sup>オーストリアを併合し、さらにドイツ人が多く居住するズデーテン地方の割譲をチェコスロヴァキアに要求した。この問題に対処するため、同年9月に（ 4 ）が開催された。ドイツの（ 1 ）、イタリアの<sup>〔d〕</sup>ムッソリニ、イギリス・フランス首脳が参加したが、当事国のチェコスロヴァキアは招かれなかった。イギリス・フランスはドイツに譲歩する（ 5 ）をとり、ズデーテン地方のドイツへの割譲を認めた。さらにドイツは1939年にチェコスロヴァキアを解体し、（ 6 ）に対してダンツィヒ（現グダニスク）の返還などを要求した。ドイツはイギリス・フランスに不信感を強めたソ連と8月に（ 7 ）を結び、世界を驚かせた。9月には、ドイツが（ 6 ）に侵攻したことで第二次世界大戦が始まることとなった。

問1 文中の空欄（ 1 ）～（ 7 ）にあてはまる最も適切なものを、次の①～④のうちからそれぞれ一つ選べ。 [ 37 ] ～ [ 43 ]

- |                            |                     |                |          |
|----------------------------|---------------------|----------------|----------|
| [ 37 ] (1) ① ヒトラー          | ② ブラント              | ③ ビスマルク        | ④ エーベルト  |
| [ 38 ] (2) ① 全国産業復興法（NIRA） | ② 全権委任法             |                |          |
|                            | ③ 農業調整法（AAA）        | ④ 議会法          |          |
| [ 39 ] (3) ① ライン同盟         | ② 三帝同盟              | ③ 三国協商         | ④ 三国防共協定 |
| [ 40 ] (4) ① ウィーン会議        | ② サンフランシスコ会議        |                |          |
|                            | ③ ミュンヘン会議           | ④ ポツダム会議       |          |
| [ 41 ] (5) ① 「世界政策」        | ② 平和共存政策            | ③ 鉄血政策         | ④ 宥和政策   |
| [ 42 ] (6) ① ポーランド         | ② ベルギー              | ③ ギリシア         | ④ フィンランド |
| [ 43 ] (7) ① マーストリヒト条約     | ② 独ソ不可侵条約           |                |          |
|                            | ③ 不戦条約（ケロッグ・ブリアン協定） | ④ プレストリットフスカ条約 |          |

問2 下線部（a）について、ユダヤ人の歴史に関して述べた文として適切でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 [ 44 ]

- ① ロシアでは、ドレフュス事件によって反ユダヤ主義が強まった。  
② イギリスはバルフォア宣言でユダヤ人を支援する姿勢を示した。  
③ 第二次世界大戦中、強制収容所などでユダヤ人は虐殺された。  
④ 第二次世界大戦後、ユダヤ人国家のイスラエルが建国された。

問3 下線部（b）に関連して、ナチス・ドイツに関して述べた文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 [ 45 ]

- ① スターリングラードの戦いでは、ソ連に勝利した。  
② 文化闘争によってカトリック勢力を抑圧した。  
③ ラインラントに軍を進駐させた。  
④ ベルリンの壁を建設した。

問4 下線部（c）について、スペイン内戦に関して述べた文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 [ 46 ]

- ① スペインで社会党のブルムを首相とする人民戦線内閣が成立した。  
② 軍人のフランコが反乱を起こした。  
③ ソ連は不干渉政策をとった。  
④ ラ・ファイエットなどが国際義勇軍に参加した。

問5 下線部（d）について、20世紀のオーストリアの歴史に関して述べた文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 [ 47 ]

- ① 第一次世界大戦直前に、帝位継承者夫妻がサラエヴォで暗殺された。  
② 第一次世界大戦中、無制限潜水艦作戦を実施した。  
③ 第一次世界大戦後、ハンガリーと同居連合になった。  
④ 第二次世界大戦中、ド・ゴールが国民に抵抗をよびかけた。

問6 下線部（e）について、ムッソリニに関して述べた文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 [ 48 ]

- ① 「青年イタリア」を組織した。  
② バルチザンを組織した。  
③ ラヴェンナ地方を教皇に寄進した。  
④ 「ローマ進軍」によって政権を獲得した。

(解答番号 1 ~ 48)

I 次の文章を読み、下の問い (問1~問6) に答えよ。

古代のインドではさまざまな宗教が生まれ、後世の文化に影響を及ぼした。前2600年頃には南アジア文明の源流とされる、<sup>①</sup>インダス文明が成立し、前1800年頃に崩壊した。前1500年頃には中央アジアからインド＝ヨーロッパ語系の ( 1 ) がパンジャーブ地方に進出し、前1000年頃にはガンジス川流域に進出した。彼らは<sup>②</sup>バラモン教を成立させ、しだいに ( 1 ) の社会は教団社会から定住の農耕社会へ移行し、ヴァルナとよばれる身分階層によって社会を秩序づけた。

前6世紀頃になると、ガンジス川流域で都市国家が形成されるようになり、社会や経済が発展した。新たな思想や宗教も生まれ、バラモン教に対する批判からウパニシャッド哲学が生まれた。また、禁欲的な苦行や徹底的な不殺生を特徴とする ( 2 ) や、( 3 ) を開祖とする仏教が生まれた。これらの宗教は、王侯や商人に支持されてインド各地へ広がっていった。

前4世紀にインドで初めて成立した統一王朝である ( 4 ) では、第3代のアショーカ王が仏教の強い影響を受けた。アショーカ王はダルマ (法) を説き、仏典の結集やセイロン島 (スリランカ) への布教を行ったとされる。紀元前後頃になると、人々の教団を重視する大乗仏教が生まれた。その後、大乗仏教はおもに<sup>③</sup>中央アジアを経て東アジアに広まっていた。その後、1世紀に西北インドに成立した<sup>④</sup>クシャナ朝のもとでは仏教が保護され、ヘレニズム文化の影響を受けた仏像がつくられた。<sup>⑤</sup>グプタ朝の時代にも仏教は盛んで、ナランダー僧院で教義の研究が進められた。ヴァルダナ朝の時代にインドを訪れた唐僧 ( 5 ) はナランダー僧院で学び、帰国後に『大唐西域記』を残した。一方で、グプタ朝の時代にはインド固有の宗教であるヒンドゥー教が社会に定着するようになり、仏教はやがてヒンドゥー教に吸収されていった。

インドの影響を受けた東南アジアでは、4世紀末頃から『インド化』とよばれる変化が生じ、ヒンドゥー教や仏教などが受け入れられていった。ジャワ島におこった ( 6 ) では、仏教寺院のボロブドゥールが建造された。また、13世紀におこったタイ人による最古の王朝である ( 7 ) では、上座部仏教が信仰された。

問1 文中の空欄 ( 1 ) ~ ( 7 ) にあてはまる最も適切なものを、次の①~④のうちからそれぞれ一つ選べ。 1 ~ 7

- |   |             |                    |        |            |
|---|-------------|--------------------|--------|------------|
| 1 | (1) ① ラテン人  | ② アーリア人            | ③ ソグド人 | ④ アッパド人    |
| 2 | (2) ① ジャイナ教 | ② マニ教              | ③ シク教  | ④ ゴアスター教   |
| 3 | (3) ① ラマーマナ | ② ヴァルダマナ (マハーヴィーラ) |        |            |
|   | ③ ダライラマ     | ④ ガウタマ・シッダールタ      |        |            |
| 4 | (4) ① 奴隷王朝  | ② マウリヤ朝            | ③ ガズナ朝 | ④ サータヴァハナ朝 |
| 5 | (5) ① 張騫    | ② 仏図澄              | ③ 玄奘   | ④ 鳩摩羅什     |
| 6 | (6) ① 阮朝    | ② チャンパー            | ③ 李朝   | ④ シャイレンドラ朝 |
| 7 | (7) ① バガン朝  | ② アユタヤ朝            |        |            |
|   | ③ スコータイ朝    | ④ ラタナコーシン (チャクリ) 朝 |        |            |

1

問2 下線部 (a) について、インダス文明に関して述べた文として最も適切なものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 8

- ① 「死者の書」がつくられた。  
② 太陰暦や六十進法を発明した。  
③ モエ (ヘ) ンジョ＝ダーロを代表的道跡とする。  
④ 甲骨文字が用いられた。

問3 下線部 (b) に関連して、バラモン教やヴァルナに関して述べた文として適切でないものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 9

- ① バラモン教はヴェーダを聖典とした。  
② 仏教はバラモン教の権威やヴァルナを否定した。  
③ ヴァルナはカースト制度を基礎とした。  
④ バラモンはヴァルナの最上位の司祭である。

問4 下線部 (c) について、中央アジアや東アジアにおける仏教に関して述べた文として最も適切なものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 10

- ① 中国では、魏晉南北朝時代に雲崗などの石窟寺院が造営された。  
② 中国では、王安石が仏教教団を形成した。  
③ 朝鮮半島では、百済が『大蔵經』を刊行した。  
④ チベットでは、仏教は広がらなかった。

問5 下線部 (d) について、クシャナ朝に関して述べた文として最も適切なものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 11

- ① カニシカ王の時代に最盛期をむかえた。  
② アマルナ美術が栄えた。  
③ ジャンク船を使い、西方との交易にも参入した。  
④ デリー＝スルタン朝に滅ぼされた。

問6 下線部 (e) について、グプタ朝時代の文化に関して述べた文として適切でないものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 12

- ① サンسكريット語が用いられた。  
② 『千夜一夜物語』(『アラビアン・ナイト』) が完成した。  
③ 『マサ法典』がまとめられた。  
④ 純インド的なグプタ様式が成立した。

2

II 次の文章を読み、下の問い (問1~問6) に答えよ。

民族大移動が収束した頃の西ヨーロッパでは、<sup>①</sup>封建的主従関係と荘園の仕組みの上に成り立つ封建社会が成立した。封建的主従関係は、主君が臣下に土地を与えて保護下におくかわりに、臣下が主君に対して軍事的奉仕の義務を負うという、人と人との結びつきのことをいう。これは、ヴァイキングとして恐れられた ( 1 ) など外部勢力の侵入から地域社会を守る仕組みとしてあらわれたものである。荘園は、領主による農民支配の基本単位となった土地で、領主直営地、農民保有地、共同利用地からなる。農民の多くは農奴とよばれる不自由身分にあり、さまざまな義務を負った。農奴は、ローマ帝政末期の小作人である ( 2 ) や、没落したゲルマンの自由農民の子孫とされる。中世西ヨーロッパ世界では、<sup>②</sup>教皇を頂点とするローマ＝カトリック教会が政治や<sup>③</sup>文化などに普遍的な権威を及ぼした。大司教や修道院長などは荘園をもつ大領主でもあり、農民から十分の一税を取り立てた。教会では、しだいに世俗権力の影響を受けて職充實などの弊害が生じるようになり、これに対してフランス中東部の ( 3 ) は改革運動を起こした。

11~13世紀の西ヨーロッパは気候が温暖で、( 4 ) や農業技術の進歩などによって農業生産が増大した。また、12~13世紀には、ヨーロッパの諸地域で森や荒地の開墾が進んだ (大開墾時代)。封建社会が安定して農業生産が増大した結果、<sup>④</sup>都市と商業が発達し、遠隔地商業も活発となった。

14世紀に入ると、封建社会の仕組みはしだいに衰退に向かうこととなった。この頃から気候が寒冷化し、( 5 ) などによって農業人口が減少した。労働力不足を背景として、農民の社会的立場はしだいに向上し、荘園にもとづく経済体制は崩れ始めた。困窮した領主が再び農民への束縛を強めようとする、農民はこれに抵抗し、各地で農民一揆が起こった。例えば、フランスでは ( 6 ) のさなかの1358年に ( 7 ) が起こった。

問1 文中の空欄 ( 1 ) ~ ( 7 ) にあてはまる最も適切なものを、次の①~④のうちからそれぞれ一つ選べ。 13 ~ 19

- |    |                   |                 |           |             |
|----|-------------------|-----------------|-----------|-------------|
| 13 | (1) ① ノルマン人       | ② マジャール人        | ③ アラム人    | ④ エトルリア人    |
| 14 | (2) ① バトリキ        | ② コロヌス          | ③ ヨーメン    | ④ ベリオイコイ    |
| 15 | (3) ① イエズ会        | ② ジャコバン派        | ③ アルビジョワ派 | ④ クリュニー＝修道院 |
| 16 | (4) ① ラティフンディアの普及 | ② 農場領主制         |           |             |
|    | ③ 三圃制の普及          | ④ 農業革命          |           |             |
| 17 | (5) ① (黒人) 奴隷貿易   | ② 黒死病 (ペスト) の流行 |           |             |
|    | ③ ジャガイモ飢饉の発生      | ④ チャーティスト運動     |           |             |
| 18 | (6) ① ボエニ戦争       | ② フス戦争          | ③ 百年戦争    | ④ パラ戦争      |
| 19 | (7) ① フロンドの乱      | ② 叙任権闘争         | ③ 第1回十字軍  | ④ ジャックリーの乱  |

問2 下線部 (a) について、民族大移動に関して述べた文として最も適切なものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 20

- ① フン人は、東ゴート人の大半を征服した。  
② アングロ＝サクソン人は、シチリア島に建国した。  
③ ブルグンド人は、北アフリカに建国した。  
④ クヌートは、全フランク人を統一してフランク王国を建てた。

3

問3 下線部 (b) について、封建的主従関係または荘園に関して述べた文として適切でないものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 21

- ① 封建的主従関係では、主君と家臣の間に双務的な契約関係が結ばれた。  
② 封建的主従関係は、従主制と軍管区制 (テマ制) に起源をもつ。  
③ 領主は、不輸不入権 (インムニテート) をもった。  
④ 農奴は、領主に対して賦役と貢納の義務を負った。

問4 下線部 (c) について、教皇に関して述べた文として最も適切なものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 22

- ① レオ3世は、カール大帝 (シャルルマーニュ) にローマ皇帝の帝冠を与えた。  
② グレゴリウス7世は、ジョン王を破門した。  
③ ウルバヌス2世は、ニケーア公会議を開催した。  
④ ボニファティウス8世は、フランスユグノー＝カペーにとらえられた。

問5 下線部 (d) について、中世西ヨーロッパ文化に関して述べた文として最も適切なものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 23

- ① アベラールが『神学大全』を著した。  
② コペルニクスが地動説を唱えた。  
③ 神学が最高の学問とされた。  
④ デカルトが『方法序説』を記した。

問6 下線部 (e) について、中世西ヨーロッパの商業に関して述べた文として最も適切なものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 24

- ① フランスのラヴェンナ地方では、定期市が開かれた。  
② 北ドイツ諸都市は、リューベックを盟主とするハムブルク同盟を結成した。  
③ フランドル地方のアクスブルクは、毛織物業で発展した。  
④ 北イタリア諸都市は、東方貿易 (レヴァント貿易) によって繁栄した。

4

Ⅲ 次の文章を読み、下の問い（問1～問6）に答えよ。

近世の西ヨーロッパでは、イギリスやフランスがヨーロッパの内外で争った。一方、東欧や北欧では諸国が互いの領土を奪い合い、ロシアやプロイセンなどの国々が強国へと成長していった。

14世紀後半にリトアニアと同君連合を結んで（ 1 ）を成立させた<sub>14</sub>ポーランドは、近世初頭までは東欧の大国であった。16世紀後半に（ 1 ）が断絶すると選挙王政に移行し、貴族間の争いなどによって政治は混乱した。これに乗じて18世紀後半にロシア・プロイセン・オーストリアの3国がポーランドを分割し、ポーランドは消滅することとなった。

16世紀前半に独立王国となったスウェーデンは、<sub>16</sub>三十年戦争によって領土を拡大し、バルト海地域の覇権を握った。しかし、1700年に始まる（ 2 ）でロシアに敗北したことで、その地位を低下させていった。

16世紀以降、ロシアでは（ 3 ）のイヴァン4世が中央集権化を進め、領土を拡大した。イヴァン4世の死後、ロシアは動乱の時代をむかえたが、17世紀初めにロマノフ朝が成立した。17世紀後半に即位したピョートル1世（大帝）の時代には西欧化改革が進められ、軍事改革や先進技術の導入がはかられた。対外的にはバルト海地域への進出をはかり、（ 2 ）でスウェーデンに勝利した。また、東方では1689年に清と（ 4 ）を結び、国境を定めた。18世紀後半に即位した<sub>18</sub>エカチェリーナ2世は啓蒙専制君主として知られ、<sub>18</sub>啓蒙思想家と交流した。一方、領土の拡大にもつとめ、オスマン帝国からクリミア半島を奪った。18世紀初頭に王国へと昇格したプロイセンでは、フリードリヒ・ヴィルヘルム1世の時代に（ 5 ）とよばれ、<sub>18</sub>啓蒙以来の領土貴族を官僚や将校とし、絶対王政の基礎を築いた。<sub>19</sub>フリードリヒ2世（大王）は、オーストリアの（ 6 ）のハプスブルク家継承に反対してオーストリア継承戦争に介入し、<sub>18</sub>農工業地帯のシュレジエンを獲得した。さらに1756～63年の（ 7 ）を戦い、プロイセンの強国化を実現した。

問1 文中の空欄（ 1 ）～（ 7 ）にあてはまる最も適切なものを、次の①～④のうちからそれぞれ一つ選べ。 [25]～[31]

- |                               |             |
|-------------------------------|-------------|
| [25] (1) ① カロリング朝             | ② テューダー朝    |
| ③ ヤゲウォ（ヤゲロー）朝                 | ④ ヴァロワ朝     |
| [26] (2) ① 北方戦争               | ② ユグノー戦争    |
| [27] (3) ① ノヴゴロド国             | ② モスクワ大公国   |
| ③ キエフ公国                       | ④ ノルマンディー公国 |
| [28] (4) ① イリ条約               | ② バリ条約      |
| [29] (5) ① ヘレネス               | ② ユンカー      |
| [30] (6) ① マリア＝テレジア           | ② イサベル      |
| [31] (7) ① プロイセン＝オーストリア（普墺）戦争 | ② スペイン継承戦争  |
| ③ 七年戦争                        | ④ イタリア戦争    |

問2 下線部（a）に関連して、ポーランド出身の人物に関して述べた文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 [32]

- ① ライト兄弟がプロペラ飛行機を発明した。  
② コシューシコは、ポーランド分割に反対して蜂起した。  
③ アレクサンドル2世が農奴解放令を布告した。  
④ キュリー夫妻（妻はポーランド出身）は、遺伝の法則を発見した。

5

問3 下線部（b）について、三十年戦争に関して述べた文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 [33]

- ① この戦争は、ポーランドでの反乱をきっかけとして始まった。  
② この戦争は、ワット＝タイラーの乱をきっかけとして始まった。  
③ この戦争は、アウクスブルクの和議によって終結した。  
④ この戦争は、ウェストファリア条約によって終結した。

問4 下線部（c）について、エカチェリーナ2世に関して述べた文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 [34]

- ① 神聖同盟を提唱した。  
② ペテルブルクを建設した。  
③ シベリア鉄道を建設した。  
④ バグチョフの農民反乱を鎮圧した。

問5 下線部（d）について、啓蒙思想家に関して述べた文として適切でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 [35]

- ① ヴォルテールは、『資本論』を著した。  
② ルソーは、『社会契約論』を著した。  
③ モンテスキューは、『法の精神』を著した。  
④ デイドロらは、『百科全書』を編纂した。

問6 下線部（e）について、フリードリヒ2世（大王）に関して述べた文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 [36]

- ① 「朕は国家なり」と称した。  
② 権力の章典を制定した。  
③ 鉄血政策を進めた。  
④ ロココ様式のサン＝ジヤク宮殿を造営した。

6

Ⅳ 次の文章を読み、下の問い（問1～問6）に答えよ。

乾隆帝の時代の1757年、清はヨーロッパ諸国との貿易を（ 1 ）1港に限定した。18世紀後半、中国茶の需要が高まっていたイギリスは、マカートニーなどの使節を派遣して清に自由貿易を求めたが、要求は拒否された。19世紀になると、イギリスは輸入超過の状況の打開をはかるため、中国の茶をイギリスに、イギリスの綿製品をインドに、インド産のアヘンを中国に運ぶ三角貿易を行った。清がアヘンの取り締まりをはかったことを口実として、イギリスはアヘン戦争を起し、敗北した清は1842年に（ 2 ）を結んで5港を開港した。19世紀半ばには社会不安を背景として各地で反乱が起こり、1851年には洪秀全を指導者とする（ 3 ）が起こった。一連の戦乱を受けて、清は洋務運動により欧米の軍事や技術の導入を推進したが、政治制度や思想面の近代化は進まなかった。

19世紀後半、清は（ 4 ）をめぐってフランスと、<sub>19</sub>朝鮮をめぐって日本と対立した。清仏戦争や日清戦争に敗北した清では国家の存亡に対する危機感が高まり、康有為を中心として日本などを模した改革が試みられた。これを（ 5 ）という。しかし、この改革は保守派のクーデタによって失敗に終わった。また、この頃には清の弱体化に乘じて、<sub>19</sub>列強の中国進出が激化した。一方、19世紀末以降、清の各地で王朝打倒をめざす革命運動が展開され、（ 6 ）は1905年に中国同盟会を組織した。清は1911年に始まる辛亥革命によって滅亡し、1912年には（ 6 ）によって中華民国の成立が宣言された。

中華民国成立後、根本的な社会変革をめざす、<sub>20</sub>新文化運動が始まった。この運動で民主主義や社会主義といった国外の価値観が普及した結果、1921年には中国共産党が成立した。一方、1919年には（ 6 ）を中心として中国国民党が結成された。中国国民党と中国共産党は1924年に協力体制を築いたが（第1次国共合作）、1927年に協力体制は崩壊した。<sub>20</sub>1930年代には、日本の中国進出が加速し、1937年の（ 7 ）をきっかけとして日中戦争が始まった。国民政府（中国国民党）は重慶を中心に、日本に抵抗を続けた。日中戦争後、中国国民党と中国共産党との対立が再び先鋭化し、第2次国共内戦が勃発した。中国共産党はこの争いに勝利し、1949年に<sub>21</sub>中華人民共和国の建国を宣言した。

問1 文中の空欄（ 1 ）～（ 7 ）にあてはまる最も適切なものを、次の①～④のうちからそれぞれ一つ選べ。 [37]～[43]

- |                     |          |          |          |
|---------------------|----------|----------|----------|
| [37] (1) ① 広州       | ② マカオ    | ③ 旅順     | ④ 景徳鎮    |
| [38] (2) ① アイグン条約   | ② 南京条約   |          |          |
| ③ 不戦条約（ケロッグ＝ブリアン協定） | ④ ロンドン条約 |          |          |
| [39] (3) ① 白蓮教徒の乱   | ② 三藩の乱   | ③ 太平天国の乱 | ④ 呉楚七国の乱 |
| [40] (4) ① タイ       | ② ベトナム   | ③ フィリピン  | ④ マラッカ   |
| [41] (5) ① 新法       | ② 光緒新政   | ③ 「大躍進」  | ④ 戊戌の変法  |
| [42] (6) ① 孫文       | ② 袁世凱    | ③ 林則徐    | ④ 李鴻章    |
| [43] (7) ① 五・四運動    | ② 五・三〇運動 | ③ 天安門事件  | ④ 盧溝橋事件  |

問2 下線部（a）について、19世紀後半の朝鮮半島に関して述べた文として適切でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 [44]

- ① 日本と日朝修好条約を結んだ。  
② 壬午軍乱が起こった。  
③ 甲午農民戦争（東学）の乱が起こった。  
④ 朝鮮戦争が始まり、北緯38度線付近で戦線が膠着した。

7

問3 下線部（b）について、1898年にドイツが租借した地域として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 [45]



問4 下線部（c）について、新文化運動に関して述べた文として適切でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 [46]

- ① 陳独秀は、雑誌『新青年』を創刊した。  
② 胡適は、白話（口語）文学をと考えた。  
③ 魯迅は、『紅樓夢』を著した。  
④ 李大釗は、マルクス主義を中国に紹介した。

問5 下線部（d）について、1930年代の日本の中国進出に関して述べた文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 [47]

- ① 満洲事変を起こした。  
② 樺太・千島交換条約を結んだ。  
③ 日中平和友好条約を結んだ。  
④ 門戸開放宣言を出した。

問6 下線部（e）に関連して、中華人民共和国に関して述べた文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 [48]

- ① 毛沢東を主席として成立した。  
② アメリカ合衆国大統領ケネディが初めて中国を訪れた。  
③ 1980年代以降、一貫して民主化した。  
④ 「ドイモイ」（朝鮮）政策を推進した。

8

(解答番号 1 ~ 48)

I 次の文章を読み、下の問い (問1~問6) に答えよ。

古代ギリシアでは、政治や文化などの面でさまざまな人物が活躍した。前6世紀後半のアテネの政治家クレステネスは、僭主政治の崩壊後の前508年に改革に着手した。クレステネスは従来の血縁にもとづく4部族制を地縁共同体である区(デモス)にもとづく10部族制に改め、<sup>1</sup>アテネの民主政の基礎を築いた。また、この頃には僭主の出現を防ぐための( 1 )がつけられた。

前495年頃に生まれたペリクレスは、ペルシア戦争後にアテネの民主政を完成させたアテネの政治家である。ペリクレスは、<sup>2</sup>アケメネス朝の再侵攻に備えて結成された( 2 )の資金をアテネに移し、海軍の増強をはかった。また、ペルシア戦争の際に破壊されたアテネの( 3 )の再建をはかった。彫刻家のフェイディアスは、本尊の「アテナ女神像」を製作したとされる。前431年には、<sup>3</sup>スパルタとの間にペロポネソス戦争が始まったが、ペリクレスは疾病によって前429年に死去した。なお、ペロポネソス戦争は歴史家の( 4 )が厳密な史料批判にもとづいて記述したことも知られる。ペリクレスの死後、アテネはペルシアの支援を受けたスパルタに敗れ、スパルタの勢力が強まった。その後、前4世紀半ばにはスパルタにかわってテベが覇権を握った。

前356年に( 5 )のフィリッポス2世の子として生まれたアレクサンドロス大王は、王子時代に「万世の祖」とされるギリシアの哲学者( 6 )に学んだ。アレクサンドロス大王は、フィリッポス2世の死後に即位して前334年に東方遠征を開始し、アケメネス朝を滅ぼした。さらに中央アジアからインドス川流域を征服して大帝国を建設した。前323年に病死した。東方遠征からプトレマイオス朝エジプト滅亡までの約300年間は、<sup>4</sup>ヘレニズム時代とよばれる。

前287年頃にシチリア島のシラクサで生まれた数学者・物理学者のアルキメデスは、一時アレクサンドリアで学んだ。アルキメデスは、物理学では浮力の原理(アルキメデスの原理)などを発見し、数学では円周率の近似値を計算した。<sup>5</sup>ローマと( 7 )との間に起こった第2回ポエニ戦争の際、シラクサに侵入したローマ軍によってアルキメデスは殺されたとされる。

問1 文中の空欄( 1 ) ~ ( 7 )にあてはまる最も適切なものを、次の①~④のうちからそれぞれ一つ選べ。 1 ~ 7

- |   |              |                     |
|---|--------------|---------------------|
| 1 | (1) ① 十二表法   | ② コロナトゥス            |
|   | ③ 護民官        | ④ 陶片追放(オストラキスモス)の制度 |
| 2 | (2) ① デロス同盟  | ② 神聖同盟              |
|   | ③ カマル同盟      | ④ ロンバルディア同盟         |
| 3 | (3) ① カルパニオン | ② クノッソス宮殿           |
|   | ③ パルテノン神殿    | ④ ナーランダー僧院          |
| 4 | (4) ① タキトス   | ② ホメロス              |
|   | ③ ヘロドトス      | ④ トゥキディデス           |
| 5 | (5) ① ブルグンド  | ② 西ゴート              |
|   | ③ マケドニア      | ④ エトルリア             |
| 6 | (6) ① ビタグラス  | ② アリストテレス           |
|   | ③ ウェルギリウス    | ④ プトレマイオス           |
| 7 | (7) ① カルタゴ   | ② エファトル             |
|   | ③ ヒクソス       | ④ リディア(リュディア)       |

1

問2 下線部(a)について、アテネの民主政に関して述べた文として最も適切なものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 8

- ① ソロンが財産政治を行った。  
② カエサルが第1回三頭政治に参加した。  
③ 元老院が実質的な支配権を握っていた。  
④ 間接民主政によってポリスが運営された。

問3 下線部(b)について、アケメネス朝に関して述べた文として適切でないものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 9

- ① ダレイオス1世がオリエントを統一した。  
② 各州にサトラップ(知事)がおかれた。  
③ 「王の道」とよばれる国道を建設した。  
④ キリスト教徒を迫害した。

問4 下線部(c)について、スパルタに関して述べた文として最も適切なものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 10

- ① 少数のヘイロータイ(ヘロット)が多数の市民を支配した。  
② リュクルゴスの国制とよばれる特殊な体制がとられた。  
③ ハンムラビ法典を發布した。  
④ 世界最古の金属貨幣がつけられた。

問5 下線部(d)について、ヘレニズム時代に関して述べた文として最も適切なものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 11

- ① メソポタミアに新バビロニア(カルデア)が成立した。  
② セレウコス朝シリヤが成立した。  
③ ミケランジェロが「ダヴィデ像」を制作した。  
④ アルハンブラ宮殿が建てられた。

問6 下線部(e)について、共和政期のローマに関して述べた文として適切でないものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 12

- ① ホルテンシウス法が制定された。  
② 非常時には独裁官(ディクタトル)が独裁権を行使できた。  
③ 共和政末期になると、閥族派と平民派が争った。  
④ 模範議会が召集された。

2

II 次の文章を読み、下の問い (問1~問6) に答えよ。

13世紀初め、モンゴル高原ではテムジンがモンゴル系・トルコ系諸部族をまとめチンギス・カン(ハン)として即位し、大モンゴル国(モンゴル帝国)を建てた。チンギス・カン(ハン)は、西方では中央アジア・イラン方面の( 1 )を倒し、その後、1227年に中国北西部の( 2 )を滅ぼした。チンギス・カン(ハン)の死後、第2代皇帝となったオゴタイ(オゴタイ)の時代には、金を滅ぼして華北を領有した。オゴタイ(オゴタイ)の命を受けたバトゥは西征(ヨーロッパ遠征)を行い、南ロシアにキプチャク・ハン国(ジョチュ・ウルス)を建てた。オゴタイ(オゴタイ)の死後、( 3 )が西アジア遠征を行い、1258年にアッバース朝を滅ぼした。第5代皇帝となった、<sup>6</sup>クビライ(フビライ)の時代には、モンゴル高原と華北の境界に都を築き、<sup>7</sup>大都と称した。また、国号を中国風の( 4 )と改め、( 5 )を滅ぼして中国全土に支配を広げた。こうして13世紀後半にはユーラシアの東西にモンゴル人の政權が並び立つこととなった。

元は、中国の伝統にしたがって官僚制による中央集権支配を採用した。モンゴル人が政治の中枢を握り、( 5 )と総称される中央アジア・西アジア出身の人々が財務官僚などとして活躍した。

大モンゴル国(モンゴル帝国)・元では交通路の安全がはかられ、ジャムチとよばれる( 6 )が整備された。これによって、<sup>8</sup>東西交流が盛んとなり、人や情報の移動や流通が活発となった。また、中国沿岸の港市が発達し、大都にいたる海運も整備されて、<sup>9</sup>陸路や海路を利用した交易が活発となった。

14世紀になると、疫病の流行や自然災害の影響により、モンゴル諸政權の衰退が進んだ。1351年に始まる( 7 )をきっかけとして、1368年に大都を奪われて元はモンゴル高原に退いた。

問1 文中の空欄( 1 ) ~ ( 7 )にあてはまる最も適切なものを、次の①~④のうちからそれぞれ一つ選べ。 13 ~ 19

- |    |              |             |        |            |
|----|--------------|-------------|--------|------------|
| 13 | (1) ① 後ウマイヤ朝 | ② ホラズム=シャー朝 | ③ ナスル朝 | ④ カラハン朝    |
| 14 | (2) ① 西夏(大夏) | ② 吐蕃        | ③ 渤海   | ④ 南詔       |
| 15 | (3) ① ヌルハチ   | ② ホンタイジ     | ③ パーブル | ④ フレグ(フラグ) |
| 16 | (4) ① 新      | ② 魏         | ③ 南宋   | ④ 唐        |
| 17 | (5) ① 南人     | ② 色目人       | ③ 漢人   | ④ 倭寇       |
| 18 | (6) ① 都護府    | ② 緑營        | ③ 八旗   | ④ 駅伝制      |
| 19 | (7) ① 赤眉の乱   | ② 安史の乱      | ③ 紅巾の乱 | ④ 陳勝・呉広の乱  |

問2 下線部(a)について、クビライ(フビライ)に関して述べた文として最も適切なものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 20

- ① 朝鮮半島の新羅を服属させた。  
② 日本に遠征軍を派遣した。  
③ ビルマの扶南に遠征軍を派遣した。  
④ ベトナムの黎朝に遠征軍を派遣した。

3

問3 下線部(b)について、大都の位置として最も適切なものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 21



問4 下線部(c)について、元代の文化に関して述べた文として最も適切なものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 22

- ① 元曲とよばれる戯曲が流行した。  
② 徐光啓が授時暦をつくった。  
③ 『康熙字典』が編纂された。  
④ アダム=シャルが暦の改訂を行った。

問5 下線部(d)について、大モンゴル国(モンゴル帝国)・元代の東西交流に関して述べた文として適切でないものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 23

- ① フランス王によってルブルックがモンゴル高原に派遣された。  
② モンテ=コルヴィノが大都でカトリックを布教した。  
③ イタリア商人のマルコ=ポーロが『世界の記述』(『東方見聞録』)をまとめた。  
④ カスティリオーネが円明園の設計に加わった。

問6 下線部(e)について、大モンゴル国(モンゴル帝国)・元代の交易に関して述べた文として適切でないものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 24

- ① ムスリム商人は、陸上や海上の交易を担った。  
② 日元貿易によって日本に銅銭が輸出された。  
③ 政府と結びついた山西商人が塩の専売などで利益を得た。  
④ 銀による決済が行われた。

4

Ⅲ 次の文章を読み、下の問い（問1～問6）に答えよ。

19世紀のロシアは、不凍港を求めて南下政策を展開した。ロシアは、オスマン帝国内のギリシア正教徒保護を口実として1853年から（ 1 ）を開始した。イギリスやフランスは、ロシアの地中海進出を阻止するためオスマン帝国を支援し、ロシアは敗北した。戦争の敗北後、皇帝アレクサンドル2世は近代化改革を行い、1861年に（ 2 ）を發布した。しかし、ポーランドで反乱が起こると、皇帝は専制政治を復活させた。この頃、都市の知識人は「ヴァナロード（人民のなかへ）」を掲げて農民の啓蒙をはかったが、この運動は失敗に終わった。1877～78年の<sup>Ⓐ</sup>ロシア＝トルコ（露土）戦争後、南下政策を阻止されたロシアは、<sup>Ⓑ</sup>アジア方面への進出をはかるようになった。1890年代になると、フランスから資本を導入してシベリア鉄道の建設が開始された。一方で専制政治への批判が強まり、（ 3 ）などの政党が結成された。なお、（ 3 ）は結成直後にボリシェヴィキとメンシェヴィキに分裂した。20世紀初頭、ロシアは中国東北地方や朝鮮をめぐって日本との対立を深め、1904年には<sup>Ⓒ</sup>日露戦争が始まった。日露戦争中の1905年、ロシア国内では（ 4 ）をきっかけとして1905年革命（第1次ロシア革命）が起こった。これを受けて皇帝ニコライ2世は、<sup>Ⓓ</sup>十月宣言を出し、事態の収拾をはかった。日露戦争敗北後、ロシアはバルカン方面へ進出をはかり、ドイツやオーストリアと対立するようになった。ロシアは1907年に英露協商を結び、列強体制はドイツ・オーストリアを中心とする三国同盟とイギリス・フランス・ロシアによる三国協商の2つの陣営に分裂した。1914年、ボスニアの州都（ 5 ）でオーストリア帝位継承者夫妻がセルビア人により暗殺される事件が起こると、これをきっかけとしてオーストリアがセルビアに宣戦した。ほかのヨーロッパ列強も参戦し、第一次世界大戦が始まった。ロシアは協商国（連合国）の一員として参戦したが、1914年の（ 6 ）でドイツ軍に敗北した。戦争の長期化によってロシア国内では食料や物資が不足し、人々の不満が高まった。こうして1917年には<sup>Ⓔ</sup>ロシア革命が起こり、ロマノフ朝が崩壊して史上初の社会主義国家が成立することとなった。しかし、各地で反乱が起こって内戦が始まり、革命の波及を恐れる諸国は対ソ干渉戦争を展開した。これに対し、新政権は1918年から（ 7 ）を断行し、経済の統制をはかった。

問1 文中の空欄（ 1 ）～（ 7 ）にあてはまる最も適切なものを、次の①～④のうちからそれぞれ一つ選べ。[ 25 ]～[ 31 ]

- |                                                                      |                                                       |
|----------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------|
| [ 25 ] (1) ① ユグノー戦争<br>③ クリミア戦争                                      | ② 第1次バルカン戦争<br>④ 清岸戦争                                 |
| [ 26 ] (2) ① 農奴解放令 ② 大陸封鎖令<br>[ 27 ] (3) ① ファシスト党<br>③ ロシア共産党        | ③ 工場法 ④ 農業調整法 (AAA)<br>② 社会革命党 (エスエル)<br>④ ロシア社会民主労働党 |
| [ 28 ] (4) ① テルミドールの反動<br>③ プロレタリア文化大革命 (文化大革命)                      | ② 血の日曜日事件<br>④ ブーランジェ事件                               |
| [ 29 ] (5) ① ジュネーヴ ② イスタンブル<br>[ 30 ] (6) ① 解放戦争 (諸国民戦争)<br>③ マルスの戦い | ③ サライェヴォ ④ ベオグラード<br>② タンネンベルクの戦い<br>④ スターリングラードの戦い   |
| [ 31 ] (7) ① 戦時共産主義<br>③ 第1次五カ年計画                                    | ② ペレストロイカ (改革)<br>④ 新経済政策 (ネップ)                       |

5

- 問2 下線部（a）について、ロシア＝トルコ（露土）戦争に関して述べた文として適切でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。[ 32 ]
- ① この戦争を口実としてミドハト憲法（オスマン帝国憲法）は停止された。
  - ② ロシアはオスマン帝国に勝利した。
  - ③ 講和条約としてサン＝ステファノ条約が結ばれた。
  - ④ 戦争の結果にイギリスとオーストリアが反発したため、ワシントン会議が開かれた。

- 問3 下線部（b）について、ロシアのアジア進出に関して述べた文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。[ 33 ]
- ① ロシアは、アフガン戦争を起こした。
  - ② ロシアは、イラン立憲革命に干渉した。
  - ③ ロシアは、清とキャプタ条約を結んで沿海州を獲得した。
  - ④ ロシアは、日本にベリヤを派遣して開国を求めた。

- 問4 下線部（c）について、日露戦争に関して述べた文として適切でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。[ 34 ]
- ① この戦争前に日英同盟が結ばれた。
  - ② この戦争でロシアは日本海海戦で敗北した。
  - ③ この戦争の講和条約として下関条約が結ばれた。
  - ④ この戦争の結果、日本は韓国の指導・監督権を獲得した。

- 問5 下線部（d）について、十月宣言に関して述べた文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。[ 35 ]
- ① 国民主権や私有財産の不可侵を内容とした。
  - ② トマス＝ジェファソンらによって起草された。
  - ③ 奴隷解放を内外に表明した。
  - ④ 国会（ドゥーマ）の開設を約束した。

- 問6 下線部（e）について、1917年のロシア革命に関して述べた文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。[ 36 ]
- ① ロシア二月革命（三月革命）によってニコライ2世が退位した。
  - ② スターリンは、臨時政府の首相をつとめた。
  - ③ 七月革命によって、臨時政府は打倒された。
  - ④ ソヴィエト政権は、「十四カ条」によって講和交渉をよびかけた。

6

Ⅳ 次の文章を読み、下の問い（問1～問6）に答えよ。

1870年代以降、欧米列強はアジア・アフリカに進出し、植民地や保護領を拡大していった。この動きを帝国主義という。

1884～85年に開催されたベルリン会議（ベルリン＝コンゴ会議）ではアフリカ植民地化の原則が合意に至った。これをふまえ、イギリスは1880年代にエジプトを事実上の保護国とし、さらに南下してスエズ（ 1 ）を鎮圧した。<sup>Ⓐ</sup>アフリカ南部においては、トランスヴァール共和国・オレンジ自由国との間に戦争を起こし、これに勝利して両国を併合した。イギリスがエジプトとアフリカ南部を結ぶアフリカ横断政策を進める一方、フランスは、アフリカ北西部から紅海の出口であるジブチにいたるアフリカ横断政策を進めた。その結果、1898年に両国はスエズで遭遇して（ 2 ）が起こったが、これは、フランスの譲歩によって解決した。アフリカ分割が進められた結果、20世紀初頭には（ 3 ）とリベリアを除くほとんどの地域が列強の支配下におかれた。

南アジアでは、イギリスがインドの植民地化を進め、1877年に（ 4 ）を成立させた。その後、インドで発足した<sup>Ⓑ</sup>インド国民会議は反英色を強めて政治化し、反英運動の中心となった。ヨーロッパの進出は、東南アジアにおいても進み、20世紀初頭にはタイを除く地域が欧米列強の植民地となった。イギリスはマレー半島に進出し、マレー連合州を結成させた。また、3次にわたるビルマ戦争によって（ 5 ）を滅ぼし、ビルマを（ 4 ）に併合した。フランスはインドシナを侵略し、1887年にフランス領インドシナ連邦を成立させた。植民地化された東南アジアの諸地域では、独立を求めて<sup>Ⓒ</sup>民族運動が展開された。

第二次世界大戦後、アジアやアフリカでは多くの国々が独立を果たした。しかし、宗主国が干渉することもあり、<sup>Ⓓ</sup>ベトナムではインドシナ戦争やベトナム戦争が展開された。南アジアでは、ヒンドゥー教徒を中心とするインド連邦とイスラーム教徒を中心とするパキスタンに分離して独立し、（ 6 ）がインドの初代首相に就任した。アフリカでは、1960年に17の独立国が誕生した。この年は「（ 7 ）」と呼ばれる。冷戦が激化する中、アジア・アフリカの新興独立国は、<sup>Ⓔ</sup>第三世界の形成をはかり、国際社会における存在感を強めていった。

問1 文中の空欄（ 1 ）～（ 7 ）にあてはまる最も適切なものを、次の①～④のうちからそれぞれ一つ選べ。[ 37 ]～[ 43 ]

- |                                                               |                                          |
|---------------------------------------------------------------|------------------------------------------|
| [ 37 ] (1) ① マフディー運動<br>③ チャーティスト運動                           | ② ウラビー運動<br>④ 国土回復運動 (レコンキスタ)            |
| [ 38 ] (2) ① アンボイナ事件<br>③ ファショダ事件                             | ② ドレフェュス事件<br>④ モロッコ事件                   |
| [ 39 ] (3) ① マダガスカル ② エチオピア<br>[ 40 ] (4) ① マダガスカル<br>③ インド帝国 | ③ コンゴ ④ アルジェリア<br>② ムガル帝国<br>④ デリー＝スルタン朝 |
| [ 41 ] (5) ① バガン朝<br>③ タウンガー（トングー）朝                           | ② マタラム王国<br>④ コンバウン（アラウンバヤー）朝            |
| [ 42 ] (6) ① ジンナー ② ネルー<br>[ 43 ] (7) ① アラブの春 ② 諸国民の春         | ③ アフガニー ④ ティラク<br>③ 大空位時代 ④ アフリカの年       |

7

- 問2 下線部（a）について、アフリカ南部の歴史に関して述べた文として適切でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。[ 44 ]
- ① バタヴィアが植民地化の一大拠点となった。
  - ② オランダによってケープ植民地が建設された。
  - ③ 南アフリカ戦争後に南アフリカ連邦が成立した。
  - ④ 南アフリカ共和国では、アパルトヘイトとよばれる政策がとられた。

- 問3 下線部（b）について、インドの反英運動に関して述べた文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。[ 45 ]
- ① タバコの利権をめぐってタバコ＝ボイコット運動を展開した。
  - ② ローラット法に反対し、スワデーシ（国産品愛用）など4綱領を決議した。
  - ③ 塩の専売をめぐってヴェルサイユ行進を行った。
  - ④ ガンディーが非暴力を掲げ、非協力運動を提示した。

- 問4 下線部（c）について、東南アジアの民族運動に関して述べた文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。[ 46 ]
- ① インドネシアでは、全インド＝スリム連盟が組織された。
  - ② ベトナムでは、ドンズー（東遊）運動が展開された。
  - ③ ビルマでは、スカルノが独立運動を指導した。
  - ④ フィリピンでは、タキン党が結成された。

- 問5 下線部（d）について、第二次世界大戦後のベトナムに関して述べた文として適切でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。[ 47 ]
- ① ベトナム民主共和国の独立が宣言された。
  - ② インドシナ戦争でフランスと戦った。
  - ③ アメリカのフランクリン＝ローズヴェルト政権は、北ベトナム爆撃（北爆）を開始した。
  - ④ 南ベトナム解放民族戦線が結成された。

- 問6 下線部（e）に関連して、第三世界に関して述べた文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。[ 48 ]
- ① インド・中国首脳の会談の結果、平和五原則が発表された。
  - ② 北京で第1回アジア＝アフリカ会議が開催された。
  - ③ エチオピアで第1回非同盟諸国首脳会議が開催された。
  - ④ ソ連は、第三世界形成に中心的役割を果たした。

8